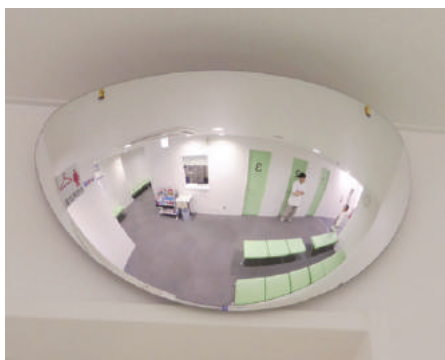


ミラーを使った 医療・福祉施設の

安全対策事例集

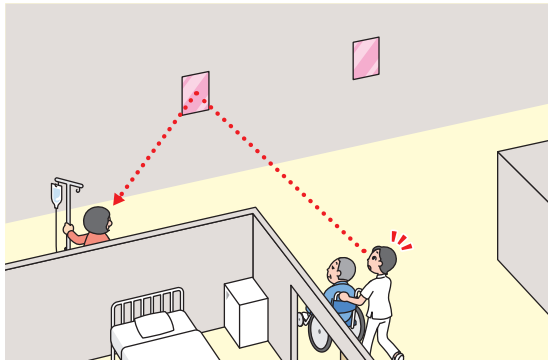


死角に気づき——

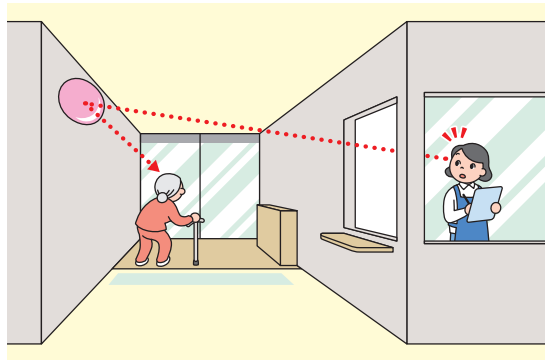
KomyMirror®

こんなところでミラーがお役に立ちます

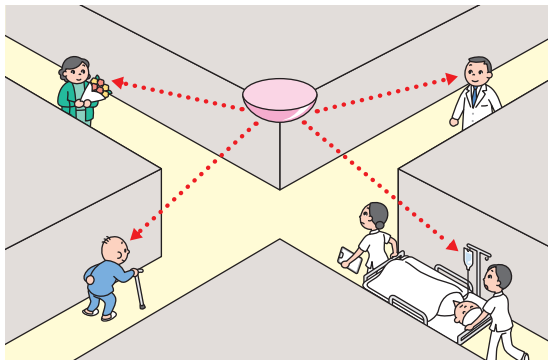
▶ T字路・L字路の衝突防止に



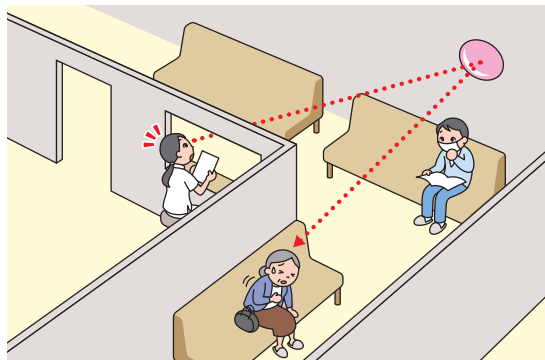
▶ 出入口の見守りに



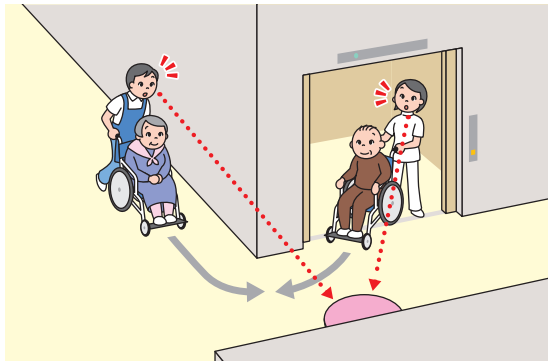
▶ 十字路の衝突防止に



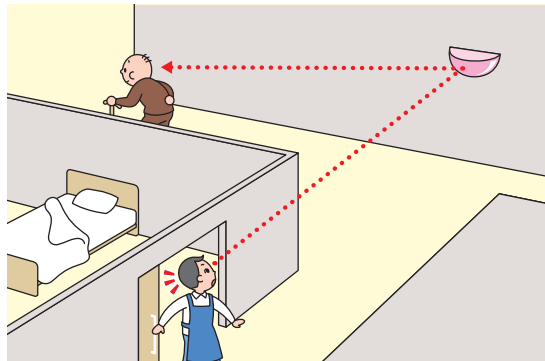
▶ 受付・待合室・スタッフルームに



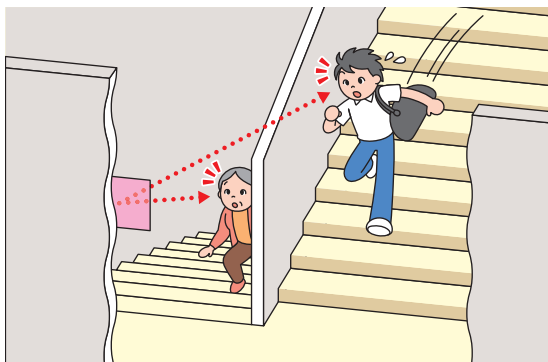
▶ エレベータホールの衝突防止に



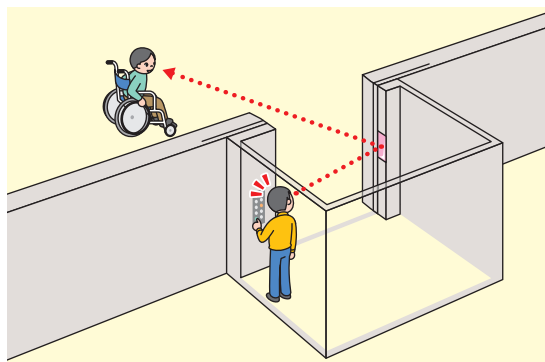
▶ 院内・施設内の見守りに



▶ 階段の衝突防止に



▶ エレベータの乗り残し・挟み込み防止に



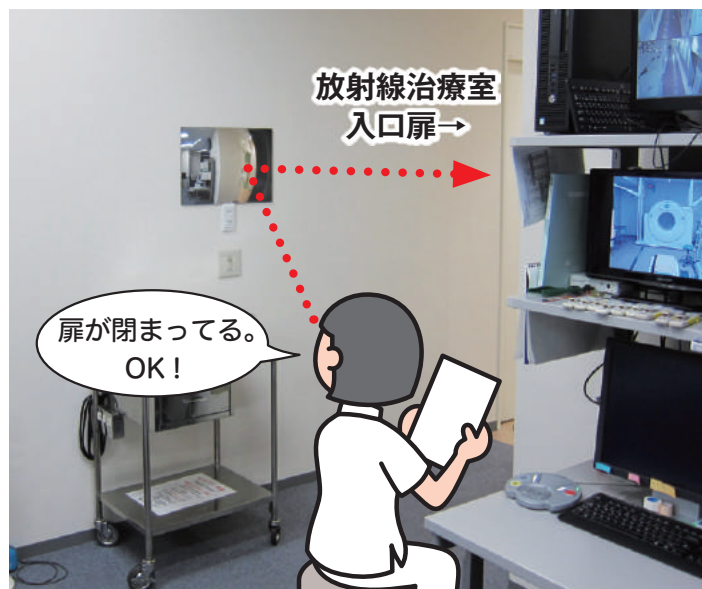
(公財) がん研究会 有明病院 様

座ったまま、ミラーで放射線治療室の扉が閉まっているか確認できるので、すごく助かっています！

放射線を使う部屋は、外に漏れないよう扉をしっかり締めなければなりません。

これまでは操作机の前を離れ、放射線治療室の扉の前まで行って確認していましたが、ミラーのおかげで座ったまま確認できるようになりました。患者さんが映っているモニターからほとんど目を離すことなく扉の様子を確認できるので、すごく助かっています。

(公財) がん研究会 有明病院
放射線技師 様



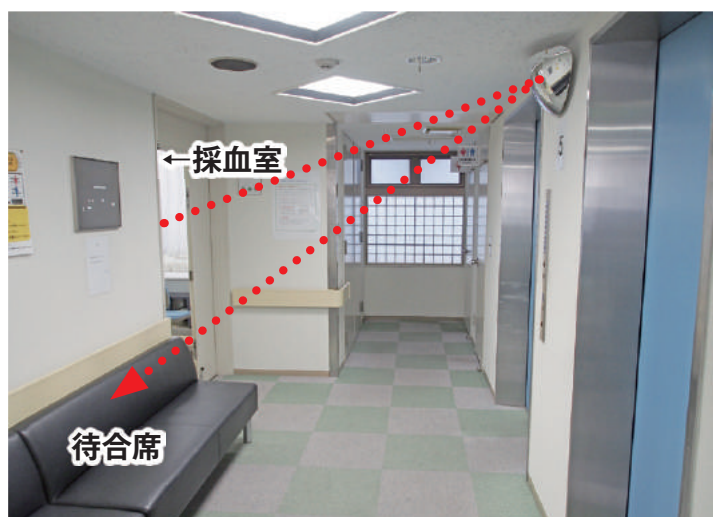
FF ミラー通路

コンフォート病院 様

採血室から顔を出さなくても、ミラーで待合席の様子がわかります。

ミラーを設置したおかげで、採血室の中から待合席の様子がわかるようになりました。待っている方が多ければ採血の担当者を増やすなど、状況に合わせた対応がすぐにできます。「待合席に誰もいないのにお声がけしてしまった」ということもなくなりました。

医療法人財団コンフォート
コンフォート病院
鈴木 英男 様



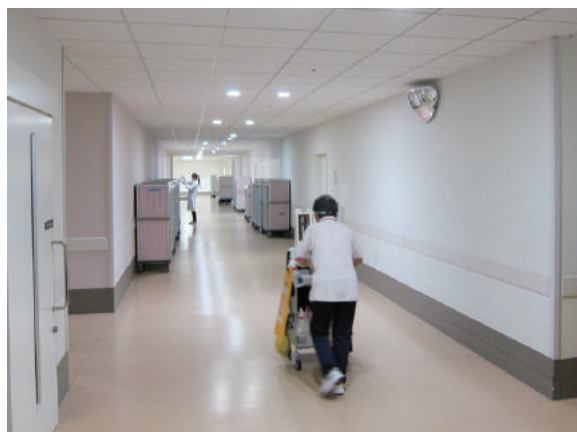
ラミ

荷物を運搬するときのストレスが激減!! ミラーがあると死角の状況がわかるので、 安心感があります。

院内の通路は、大きな荷物を運ぶカートや重い台車も通ります。運搬する人たちは、ぶつからないよう気を使い「そろお〜り」と押して歩く習慣が身についています。

ミラーを付けてからは、曲がり角の先の状況をわかった上で進めるので、安心感があります。ミラーが付いたからといって運搬のスピードアップができるわけではありませんが、運ぶときのストレスは激減しており、職員から好評を得ています。

多摩医療 PFI 株式会社
施設管理部 管理マネージャー
森 佐絵 様



院内物流フロアの8か所にミラーを設置

小豆沢病院 様

ペースを乱さず、リハビリフロアの歩行訓練ができるようになりました。

当病院の4階にあるリハビリテーション科では、廊下を歩行訓練の周回コースとして使用しています。訓練をしている方は、これまで曲がり角に差し掛かると衝突を恐れてそろ〜りと歩いていた。そのため歩くペースが落ちて正しく計測できないことや、リハビリにならないことがありました。ミラーを付けてからは、立ち止まらなくても安全確認ができるので、ペースを乱さずに歩けます。

ミラーは、トイレから出るときの左右の確認や、浴室からストレッチャーを出すときの確認用としても利用しています。「ある」と「ない」では大違いです!!

医療法人財団健康文化会 小豆沢病院 H 様



ラミ

青梅市立総合病院 様

エレベータの安全のため、ミラーを設置しました。



FF ミラー三方枠用

医療施設内では、安全が最優先です。また、ミラーを見て車いすの患者さんを待つてあげることもでき、バリアフリー効果にもなっています。

青梅市立総合病院 様

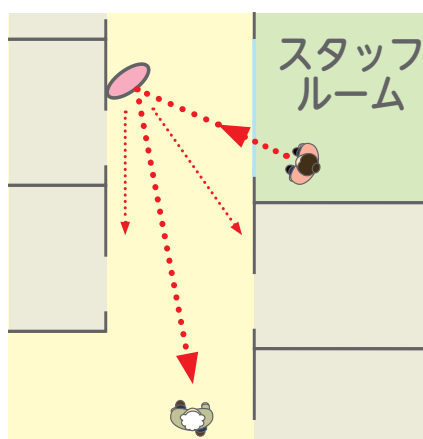
ミラーが防犯や事故防止に役立っています。 入所者の行動が把握でき、 スタッフ同士の連携がとれるようになりました。

入所者の方々の安全対策にミラーを利用しています。例えば、転倒や立ちくらみなど容態の急変を起こしたとき、ミラーで見守っていればすぐに駆け付けることができます。また、介助が必要な方や帰宅願望のある方が、エレベータの扉が開いたときに一人で外に出ないように確認することもできます。

スタッフルームでミーティングをしているときも、ミラーを見ればどんな方が来訪したかわかります。訪問歯科医ならカルテの用意、ご家族だったら面会が可能かお伝えに行くなどスムーズに対応できます。

夜間は、不眠症の方の徘徊行動を把握するためにも役立っています。スタッフの数が限られる時間帯なので、ミラーがなくては乗り切れないと思うほどです。

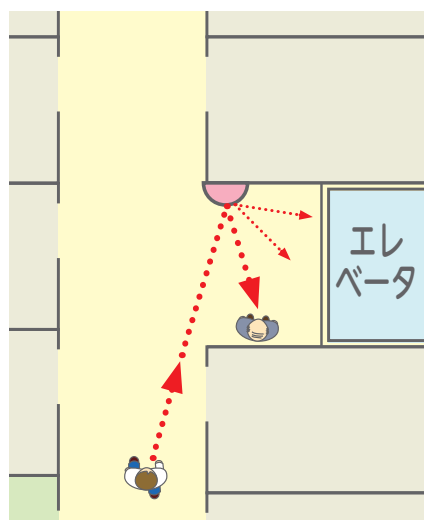
社会福祉法人 敬和会 特別養護老人ホーム くすのき
施設長 大城 伴子 様



スタッフルームから廊下の様子がわかる



スーパーオーバーバル



エレベータ前の死角がなくなった



ラミ

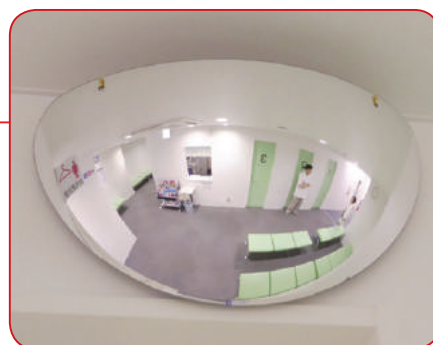
千代田診療所 様

ミラーのおかげで、誘導した部屋へ患者さんが入ったか 受付に座ったまま確認できるようになりました。

診療所にはレントゲン更衣室が多数ありますが、受付から出入口の確認ができません。そのため、「案内のアナウンスをしたのに、レントゲン室へまだ患者さんが入っていなかった」ということも……。

ミラーを設置してから
は、誘導した部屋へ患者
さんが入ったか、受付席に
座ったまま確認できるよう
になりました。時々この
部屋かわからず、ウロウロ
してしまう方がいらっしゃ
るのですが、今はミラーで
見てすぐ対応できます。

医療法人社団寿会 千代田診療所
放射線科 受付担当者 様



ラミ

多摩丘陵病院 様

ベッドやストレッチャーの移動時に、 ヒヤリとすることが少なくなりました。

最初に優先度の高かった 10 か所で対策をしたところ、それぞれの病棟の職員から、さらに追加してほしい所の要望が上がったので、さらに 9 枚、それぞれの通路幅と設置場所に合わせて追加購入しました。ガラスではないので、万が一、ヒビが入るようなことはあっても飛び散る心配がないのも購入の決め手でした。

通路幅が広い場所でもベッドやストレッチャーを移動させる時などには、ヒヤリとすることもありましたが、ミラーのおかげで職員の注意を喚起することができるようになりました。

多摩丘陵病院
施設課 浅川 様



FF ミラー通路

転倒事故の防止と、患者さんの安全な搬送のため、 院内の 5 か所にミラーを設置しました（図の ① ～ ⑤）

1 階



2 階 南館



2 階 本館



① 放射線科近くの L 字路

このL字路は、病棟や外来からレントゲン撮影のために患者さんがよく通られるところです。

患者さんをストレッチャーでレントゲン室へお連れすること多いですが、以前はL字路の手前で一度止まって、曲がった先に人がいないかを確認していました。ミラーをつけた現在では、ストレッチャーを止めることなくミラーで安全確認しながら通ることができるようになりました。



ラミコーナー

② トイレの出入口前

ここは男女の出入口が一緒で、検尿を出す場所でもあるため、たくさんの患者さんが出入りします。トイレから出てきた患者さんと、通路を歩いている人がぶつからないよう、ミラーを設置しました。

ミラーは患者さんが見やすいよう大きいものを選び、目に入りやすい高さに設置しました。



FF ミラー通路

3 階段の出入口

院内の通路には、患者さんが迷わないよう行き先案内の線（例えば放射線科は青など）が引いてあります。この線の上を歩く患者さんや、シルバーカー（歩行補助用の手押し車）を使って壁沿いを歩く患者さんと、階段から通路へ出てきた人とがぶつかりそうで危険だったため、ミラーを設置しました。

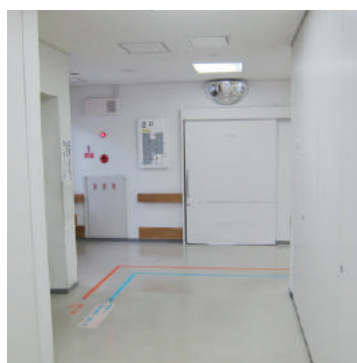


ラミ

4 手術部手前の T 字路

南館には手術部や健診センターがあります。そのためこの T 字路は、手術患者さんを乗せたストレッチャーや健診センターの利用者などがよく通ります。

健診センターの利用者は、健康で歩くスピードが速い方も多いため、しっかり見える大きめのミラーを選びました。



ラミ

5 連絡通路近くの十字路

南館への連絡通路に近いこの十字路は、主要な通路であるため、人の往来が多く、衝突が起これないように天井にミラーを設置しました。



ラミドーム

患者さんの中には、筋力の弱い方や足元の踏ん張りがきかない方もいますので、衝突が転倒事故へとつながる心配があります。

ミラーがあるのとなないのとでは、安心感が違います。

ミラーを付けてから、職員も気にして見るようになりました。安全に移送できるようになったという声も聞いています。これからも転倒事故を起こさないための環境づくりに取り組んでいきたいです。

西日本電信電話株式会社 東海病院
医療安全管理室 医療安全管理者
看護主任 平野 三和 様

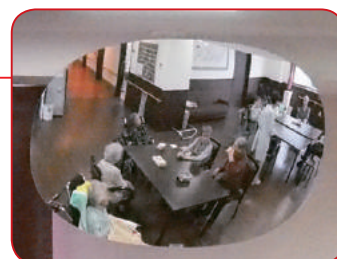
リビングサポート木更津 様

ミラーが役に立っています。僕らの仕事では、転倒や怪我がないよう絶えず見守らなければならないからです。

施設の運営開始からしばらくすると、スタッフから「ミラーを買いたい」という相談がありました。施設の中に、死角となる場所があったのです。僕らの仕事では、利用者さんから絶対に目を離してはいけません。転倒や怪我がないよう、絶えず見守らなければならないんです。

ミラーのおかげで今はほかの作業をしながらでも利用者さんを見守れるようになりました。軽くて割れにくく、死角も解消できて、良いことづくめです。

医療法人社団 成亮会
リビングサポート木更津
ショートステイ 管理者
鍋田 昌也 様



キッチンで作業をしながら、テーブルに座っている利用者さんや廊下から来る利用者さんをミラー（スーパーオーバル）で見守り。

プレジールヴィラ市川 様

入居者様のそばにいらなくても「見守り」ができます。玄関や居室通路など気になる場所の不安も解消しました。

これまで、歩行時に付き添いが必要な方がソファで休まれている場合は、そこに付きっきりでした。玄関のドア前や居室の奥まった通路などは、いつも気になってしまい、わざわざ回り込んで見に行っていました。それが今では、ほかの業務をこなしながらミラーで確認し、動きがありそうな時はサポートへ向かうことができます。心配な場所をその都度見に行くムダが省けますし、なんといっても不安が解消できます。

また、浴室へ向かう通路の曲がり角では、衝突防止用にミラーを付けたことで、今まで頻繁に聞こえていた「あ、ごめんなさい!」の音が聞こえなくなりました。ミラーのおかげで、ゆとりをもって行き届いた「見守り」ができるようになりました。

介護付有料老人ホーム プレジールヴィラ市川
菅原副施設長 様



スーパーオーバル

東京女子医科大学東医療センター 様

患者さんとぶつかる心配がなくなりました。
ミラーが付いたことで、皆が「曲がり角は危険だ」と意識するようになりました。



FF ミラー通路

スタッフからの要望で、人通りが多いナースステーションの横にミラーを設置しました。自然と目に入るような位置に設置できるのがいいですね。

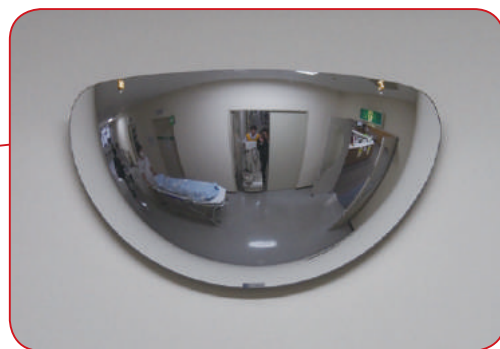
東京女子医科大学東医療センター
施設課長 清水 洋治 様



曲がり角で左右を気にせず、まっすぐ前だけを見て進む人が増えてきて、危険だと感じていました。今は皆がミラーを見て、意識しながら進むようになっています。整形外科なので、足の手術をした患者さんや、転倒すると骨折しやすい高齢の方なども多いですが、接触する心配がなくなりました。

東京女子医科大学東医療センター
整形外科看護師長 小林 孝子 様

ミラーで曲がり角の安全確認ができ、
今はとても安心です。



ラミ

ポータブル撮影機を移動したりする時は前が見づらく出入口ではヒヤリとします。ここは奥に CT 室があるため、医療従事者だけでなく、患者さんも出入りします。必ず立ち止まり、ミラーで人が通過し終わるのを確認するようにしています。

東京医科大学病院 放射線部
看護師 E 様



FF ミラー通路

ここでは多い時は、400 人くらいのデータを作成しています。患者さんを運ぶストレッチャーも私たちも皆急いで動くので、とても危ないのです。やっとミラーが付き、今はとても安心です。

東京医科大学病院 放射線部
看護師 A 様

足利赤十字病院 様

ナースステーションで作業しているときも、
患者様の動きを察知できます。



ラミドーム



ラミ



ラミコーナー

ミラー導入のきっかけは、旧足利赤十字病院時代に体験学習をした小学生の感想文です。「交差点のような危ない所にはミラーを付けた方が良い」ということが書かれてあり、早速実践しました。この新病院でも、その考えを引き継いでいます。

従業員の通路など、時間によって人の流れが集中する動線はもちろん、入院棟の配膳車が行き交う通路にも設置しています。スタッフから「ミラーをしっかりと見る習慣がついた」「ナースステーションで作業中でも患者様の動きが察知できて安心」という報告があがっています。スタッフをはじめ、今まで訪れたほとんどの方から「ミラーのデザインが良い」と、たいへん好評です。

足利赤十字病院 事務部長
鷺見 圭司 様

すずひろクリニック 様

ミラーに映る患者さんの様子で、 的確な案内やサポートができるようになりました。

血圧を測る人や問診票を記入している人が、柱の陰になって受付から見えにくい状態になっていました。また、診察室前の様子も観察する必要がありました。コミーの気くばりミラーを取り付けてから、このような死角がなくなりました。明るいクリニックの中が、反射率の高い輝くミラーのおかげでますます明るくなったように感じられます。小さなクリニックには、なくてはならないアイテムです。

さいたまメディカルタウン
すずひろクリニック
院長 鈴木 王洋 様



診察室の中から待っている患者さんの様子が一目でわかるように付けたラミ（写真左）と待合室のコーナーに付けたラミコーナー（写真右）

さくら整骨院 様

ミラーがなくなったらとても困ります。 患者さんにも大きく貢献しています。



スーパーオーバル

施術中でベッドのそばにいても、入口の様子がミラーで見えます。だれが入ってきたかすぐにわかるので、その先の治療メニューの組み立てや、どのタイミングで患者さんをお呼びするかの判断が早くなりました。

また、入口には段差があるので、転んだりすることはないかミラーで見守ることで、未然に事故を防ぐことができているととても助かっています。入ってきた患者さんのお名前を呼んで声をかけることもできますし、患者さんにも大きく貢献していて、ミラーがなくなったらとても困ります。

さくら整骨院 院長 様

納入実績 (敬称略)

【医療機関】

足利赤十字病院 あいちリハビリテーション病院 板橋中央総合病院 NTT東日本関東病院 亀田総合病院 川崎市立川崎病院 関西医科大学附属病院 国立病院機構九州医療センター 杏林大学医学部付属病院 慶應義塾大学病院 国立がん研究センター 高知大学医学部附属病院 相模原協同病院 下関総合病院 自治医科大学附属病院 相模野病院 佐世保中央病院 JA秋田厚生連秋田厚生医療センター 滋賀医科大学附属病院 順天堂大学医学部附属練馬病院 昭和大学病院 新松戸中央総合病院 新横浜母子の病院 聖隷浜松病院 聖路加国際病院 聖マリア病院 多摩丘陵病院 千葉大学医学部附属病院 東海大学医学部付属病院 東京医科大学病院 東京慈恵会医科大学附属病院 東京女子医科大学東医療センター 東京都健康長寿医療センター 東京大学医学部附属病院 東京高輪病院 東京臨海病院 東京労災病院 獨協医科大学病院 トヨタ記念病院 東京都立大塚病院 東京都立墨東病院 長崎みなとメディカルセンター市民病院 日本赤十字社医療センター 八戸市立市民病院 浜松医科大学医学部附属病院 広島市立広島市民病院 広島大学病院 福井大学医学部附属病院 藤沢湘南台病院 藤田保健衛生大学病院 防衛医科大学校病院 横浜市立大学附属病院 他

【福祉施設など】

SOL星が丘 大泉障害者支援ホーム 介護サークルかがやき 北本市立あすなろ学園 心身会 晴楓ホーム 富岡はまかぜ ニチイホーム鷺沼南 プレジールヴィラ市川 ボンセジュール川口 養浩荘 横浜市リハビリテーション事業団 ライフコミュニケーション 他

お役に立つ商品を長く使っていただくため、コミーでは以下の制度を設けています。

無料貸出制度

商品を購入する前に、現場でミラーをあてて確認できる制度です。

最適なミラーを選ぶには、「映る範囲」「像の大きさ」「使用環境」が決め手になります。ぜひ無料貸出制度をご利用になり、現場での見え方を確認してください。

<申込方法>

「無料貸出申込書」をコミーのホームページ (<https://www.komy.jp>) からダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください(詳細はホームページをご覧ください)。

無料破損保証制度

コミーのミラーは、割れにくく耐衝撃性に優れたプラスチック製。しかし、万一破損した場合は無料交換いたします。例えば10年前に購入したもので、移設するときに落として割ってしまったような場合です(いたずら等で破損した場合は対象外とさせていただきます)。交換の場合は、往復の運賃のみ、お客様でご負担をお願いします。

身近なコンビニから航空機まで、コミーミラーは、安全・防犯・サービス・効率アップに役立っています。



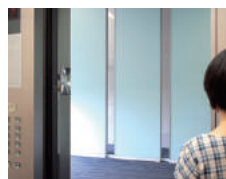
航空機



ATM



駐車場



エレベータ



店舗



病院・介護施設



オフィス



学校・公共施設



ホテル・商業施設



工場・倉庫

コミー株式会社は、埼玉県川口市にある「気くばりミラー」の専門メーカーです。弊社が開発した航空機の手荷物入れに取り付ける「忘れ物防止用ミラー」は、ボーイング社やエアバス社などから信頼を得て、累計出荷台数が50万台を突破しました。また、ATMや駅券売機の「後方確認用ミラー」、コンビニや書店の「接客向上・防犯用ミラー」など、弊社のミラーがさまざまな場所でお役に立っています。